



けいしょう

警鐘

Vol.75
2013



守るべき者のために



すべては、



第1回 福岡県女性消防軽可搬操法大会

この大会は、女性消防団員の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって地域における消防活動の充実に寄与することを目的に福岡県で初めて実施され、筑紫野市消防団をはじめ福岡県下11チームの女性消防団が出場しました。また10月17日に横浜で開催された全国大会に福岡県代表として出場した太宰府市女性消防団が展示操法を行いました。

平成25年度全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま

筑紫野太宰府消防本部

検索

発行: 筑紫野太宰府消防組合消防本部
公式ホームページ <http://www.chikuta119.jp/>

編集 広報委員 第75号
E-mail: cdinfo@chikuta119.jp



付けてよかった警報器！

・総務省消防庁の調べによると、平成25年6月1日現在、推計設置率は、**全国で79.8%**、**福岡で81.5%**となっています。筑紫野市・太宰府市の推計設置率は全国平均よりやや低いですが、昨年の58.2%から12.3%上昇し、**70.5%**と年々設置率は上昇しています。全国で奏功事例が多数あり、「付けててよかった」との声が上がっています。

《福岡県での奏功事例》

○時10分頃、てんぷら鍋を火にかけたまま放置。隣の寝室で寝ていたところ警報器が鳴動したため、すぐさま初期消火し大きな被害を出さずに済むという事例が報告されています。

電池は大丈夫？

福岡県で義務化された平成21年より約4年が経過しています。設置した警報器が正常に作動するか、電池切れ等をいま一度確認してみてください。



悪質訪問にご注意！

消防職員や市区町村職員は、警報器を販売することはありません。悪質業者の服装や言葉などにごまかされないよう注意してください。

消防署の方から来ました。火災報知器を設置しなければなりません！



ガソリン携行缶の取扱い方法を誤ると大変危険です！！

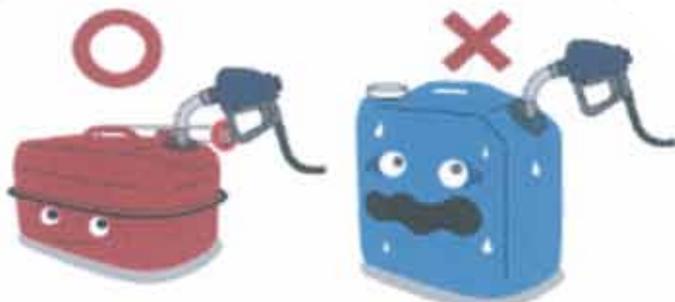
平成25年8月15日、京都府福知山の花火大会会場においてガソリン携行缶への引火が原因となった火災が発生し、59名の死傷者を出したことは、皆様の記憶にも新しいところであると思えます。このような事故を二度と発生させないために、今一度ガソリンの危険性とガソリン携行缶の留意事項について確認しておきましょう。

《ガソリンの特性》

- ・引火点はマイナス40℃程度と低く、極めて引火しやすい。
- ・揮発しやすく、その蒸気は空気の約3〜4倍重いため、滞留しやすく可燃性蒸気が広範囲に拡大しやすい。
- ・電気的不良導体であるため、流動等の際に発生した静電気が蓄積しやすい。

《貯蔵・取扱い時の留意事項》

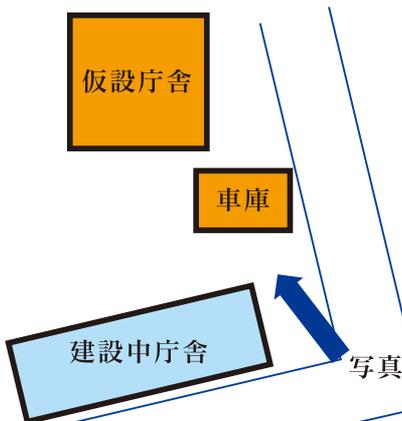
- ① ガソリンを携行する場合、専用の携行缶に入れること。
- ② ガソリン携行缶を一時的に保管する際は、**直接日光を避け、風通しの良い場所**に保管すること。
- ③ 家用発電機にガソリンを補給する際は、**必ずエンジン**を停止して行うこと。
- ④ ガソリンを補給する前に、**静電気による出火を防ぐため、なるべく濡れた地面に置き必ず圧力調整ネジを緩め**キャップを開けること。
- ⑤ **喫煙をしながらのガソリン**の補給は絶対にしないこと。
- ⑥ 下記を取扱う露天店舗では、**消火器**を設置することを推奨します。



ポリエチレン容器は帯電性が高いため静電気火災の危険性があるため使用してはいけません。

仮設庁舎の案内

筑紫野太宰府消防本部及び筑紫野消防署は現在建て替え工事を行っています。工事期間中については業務を左図の通り、建設中庁舎裏の仮設庁舎にて行っています。皆様には、工事に伴いご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力のもと、よろしくお願いいたします。



平成25年度 秋季火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的として、毎年実施されているものです。

筑紫野市・太宰府市では、特別査察、屋内消火栓操法大会、街頭広報、防火パレード等が行われました。

◆街頭広報・防火パレード◆



住宅防火 いのちを守る 3つの習慣 4つの対策

- 【3つの習慣】**
- 寝たばこは、絶対やめましょう。
 - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
 - ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消しましょう。
- 【4つの対策】**
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
 - 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用しましょう。
 - 火災を小さいうちに消すために住宅用火器を設置しましょう。
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

★参加事業所★

♂男子の部
イオンモール筑紫野、福岡ヤクルト工場(株)、日之出水道機器(株)福岡工場、筑紫野温泉アマンデイ、福岡大学筑紫病院、サンケア太宰府、介護老人保健施設くすの郷、福岡県済生会二日市病院、筑紫農協協同組合、太宰府市役所、イズミゆめタウン筑紫野、養護老人ホーム双葉、筑紫野市役所、日本たばこ産業

♀女子の部
太宰府市役所、介護老人保健施設くすの郷、サンケア太宰府、筑紫野市役所、特別養護老人ホームむさし苑、筑紫農協協同組合

大会結果

【男子の部】優勝



【女子の部】優勝



第25回屋内消火栓操法大会

平成25年10月19日(土)、筑紫野市の上古賀グラウンドにおいて屋内消火栓設備、スプリンクラー設備(補助散水栓)の操作要領とその熟達を図るため、屋内消火栓操法大会を開催しました。
大会では、男子14チーム、女子6チームが訓練した成果を披露しました。

第22回筑紫地区消防操法大会

平成25年9月22日、筑紫野市杉塚のJA筑紫グラウンドにおいて、筑紫地区消防操法大会が開催されました。
この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るとともに、消防活動の充実発展に寄与することを目的とし、日頃の訓練により培った消防操法技術を競い合うものです。
また、今大会ポンプ車操法の部において、太宰府市消防団が入賞し、来年開催される福岡県消防操法大会に出場します。

第21回全国女性消防操法大会

平成25年10月17日横浜市の消防訓練センターにおいて、全国女性消防操法大会が開催され福岡県を代表して、太宰府市女性消防団が出場しました。
この大会は、女性消防団員及び自主防災組織の女性消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、地域における消防活動の充実と寄与することを目的として、日頃の訓練により培った消防操法技術を競い合うものです。



署長表彰

RESCUE

平成25年6月13日(木)17時10分頃、20代女性より宝満山を下山中に道に迷ったとの通報があり、太宰府市文化財課の山村さん、小西さんが救助隊と合同で捜索を行いました。

山村さん、小西さん両名は宝満山の地形に精通し、率先して道案内を行い、要救助者の位置を特定し、要救助者の発見に尽力されました。



右から
やまむらのぶひで
山村信榮さん
こにしんじ
小西信二さん

CALL119

平成25年6月16日(日)17時45分頃、みかさ台公民館において、80代男性が急に倒れ心肺停止となる事案が発生しました。その場に居合わせた4人による迅速な救命処置により、男性はその後、社会復帰されています。

みかさ台地区は自主防災会を設立し、防災訓練や救命講習を定期的実施しており、本件はその成果が発揮された事案でした。



右から
ひろかたふみお
廣方文夫さん
あさかわまさひろ
浅川昌浩さん
つばやとしみ
坪屋敏美さん
おかだせつお
岡田節男さん

原田婦人防火クラブ研修



総合防災訓練視察

原田婦人防火クラブ
副委員長 原 チエ子

私たちは平成25年6月2日(日)に大牟田市で開催された福岡県総合防災訓練を視察しました。警察、自衛隊、消防等の機関から千五百名が出動し、多様な災害の想定訓練に対する情報収集や伝達手段の確認、また、救助等の訓練が行われました。倒壊した家屋からの怪我人の救出、土砂に埋まった車に取り残された要救助者の救出など、目の前で繰り広げられる訓練の全てが現実で起こりうるものであると実感しました。実際に災害は起きて欲しくないですが、災害に備えること、そして日頃の訓練の大切さを学びました。

私たちも防災意識をより高めるべく地域と共に頑張っていきます。



少年消防クラブ夏季研修

平成25年8月22日(木)に童岩少年自然の家において、少年消防クラブの夏季研修を実施しました。クラブ員たちは規律訓練、救命講習を体験し、また、火災予防に関する知識を身につけ、実りある研修となりました。

- ★試験・講習会のお知らせ★
 - ★危険物取扱者試験
 - 試験日 平成26年3月2日(日)
 - 北九州 九州共立大学
 - 筑豊 福岡県立大学
 - 筑後 久留米大学御井学舎
 - 平成26年3月9日(日)
 - 福岡 西南学院大学
 - 平成25年12月19日(木)
 - 平成26年1月14日(火)
 - ※電子申請も可能です。
 - ★危険物取扱者試験準備講習会
 - 期日 平成26年2月8日(土)
 - 場所 筑紫野市文化会館
 - 申込受付 平成25年12月9日(月)から
 - ※危険物取扱者試験の試験前に講習会(乙4類)を実施します。講習希望の方は各消防署へお問い合わせ下さい。
 - ★防火管理者講習
 - 期日 平成26年3月18日(火)、19日(水)
 - 場所 春日・大野城・那珂川消防本部
 - 申込受付 平成26年2月18日(火)から
 - ※定員になり次第締め切り
 - ★普通救命講習
 - 期日 平成26年2月15日(土)
 - 場所 筑紫野消防署
 - ※定員になり次第締め切り
 - ★防火管理者再講習(日本防火協会主催)
 - 期日 平成26年2月18日(火)
 - 場所 筑紫野市生涯学習センター
 - 申込受付 平成26年1月14日(火)より1月31日(金)
 - ★行事予定・その他お知らせ★
 - ★消防出初式(太宰府市・筑紫野市合同)
 - 期日 平成26年1月12日(日)
 - 場所 松川運動公園
 - ★文化財防火デー
 - 期日 平成26年1月26日(日)
 - ※文化財を火災・地震等の災害から守るため、全国斉に実施されます。
 - ★春季火災予防週間
 - 期日 平成26年3月1日(土)より7日(金)
 - ※火災予防の普及を図るため、全国斉に実施されます。